

森林経営学特論 (2単位)

担当者氏名 佐藤孝吉

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

森林経営学特論は、GISなどを活用した森林の空間デザイン、森林経営の歴史や現状、森林経営を活かす木材の生産・流通・消費についての理論と研究の視点について演習し、さらに、現地調査やその取りまとめにより、森林経営の基本理念や課題について、個々の課題を中心に学習する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

森林経営	林業経営	森林計画	測樹
GIS	森林評価	森林資源利用	民有林経営

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習 (予習復習) 等の内容と分量
1	森林経営演習(1)	森林経営の指導原則	書物や文献をもとに、ゼミ形式で演習し、基礎知識を取得する。 現状と課題について、現地調査をもとに学習する。 現地調査のとりまとめとプレゼンテーション
2	森林経営演習(2)	森林経営の歴史	
3	森林経営演習(3)	民有林経営の現状と課題	
4	森林計画演習(1)	森林計画と測樹	
5	森林計画演習(2)	森林資源の保続利用	
6	森林計画演習(3)	森林施業計画の作成	
7	森林情報演習(1)	森林計画とGIS	
8	森林情報演習(2)	森林情報管理	
9	森林情報演習(3)	森林計画とリモセン	
10	森林評価演習(1)	森林管理と森林評価	
11	森林評価演習(2)	木材価格と森林評価	
12	森林評価演習(3)	森林評価と環境	
13	森林資源利用演習(1)	森林資源利用の歴史	
14	森林資源利用演習(2)	森林資源利用と木材流通	
15	森林資源利用演習(3)	特用林産物と資源の活用	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
担当教員より事前に周知する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
担当教員より事前に周知する

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

レポートによって評価する

◆オフィスアワー

原則として講義時間の前後

◆その他受講上の注意事項